

# 町政を問う!

## 一般質問 9議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 関根 清隆 議員

- 1 選挙時の公約について、町長に伺う
- 2 防災とセーフティネットについて伺う
- 3 レインボー協議会へ加入後の利用状況について伺う

### 松浪健一郎 議員

- 1 雑草だらけのニュータウンの公園の管理について伺う
- 2 スポーツ振興と町の活性化のために、梅沢グラウンドの人工芝化を再度提案する
- 3 再度、国民健康保険のガンのスクリーニング費用助成を要請する
- 4 町内の施設の指定管理制度について

### 森 利夫 議員

- 1 企業誘致について
- 2 北部地域活性化事業について

### 中山 明美 議員

- 1 ゴミの収集について
- 2 英語検定に補助金を
- 3 GIGAスクール端末機器の更新について

### 野田小百合 議員

- 1 公共施設等の修繕管理について
- 2 ひとり暮らし高齢者等の孤立を防ぐための取り組みについて
- 3 申請書類等の押印について

### 日坂 和久 議員

- 1 南比企窯跡群保存活用計画策定の進め方について
- 2 町の子ども・子育て支援事業について

### 小鷹 房義 議員

- 1 庁舎の周りをきれいにしたらいかがか伺う
- 2 農産物加工品の拡大について伺う
- 3 耕作放棄地の活用はどのようなことが考えられるか伺う
- 4 町営入浴施設の復活は考えられるのか伺う

### 石井 計次 議員

- 1 産業立地について
- 2 重郎橋付近の監視カメラの設置について
- 3 重郎橋・県道付け替えについて
- 4 防犯対策について

### 清水 秀幸 議員

- 1 友好都市との取組みの現状と今後について
- 2 学校教育の現状について
- 3 高齢者のゴミ出し支援について

## 町長の公約

### 選挙時の公約について、町長に伺う

### 私のビジョンで、任期中に実現したい

ビジョンでなく、具体策を予算に組み込み、実現してほしい



関根 清隆 議員

**問** 2025年問題もあり、「介護保険の低減」は難しいのではないかと。今後スポーツ・文化・芸術・サークル活動で健康寿命を延ばし、介護保険料軽減に努める。

**答** 公約に「子育て日本一」とあるが、第1子の0歳〜2歳の保育料を無償にし、他自治体の例もあるため、保育料完全無償化を実現してもらいたいかがかか。

**問** 第2子の0歳〜2歳の保育料を無償にしたばかりなので、予算化は今後の課題となる。

**答** デマンドタクシー運用拡大はいかがか。

**問** 第4次レインボープランで、周辺市町と広域公共交通について取り組んでいきたい。

**問** 「農業支援と鳩山ブランドのセールス」とあるが、産品・生産量も少なく、高齢化も進んでいるので、ブランド化は難しいのではないかと。

**答** 会社退職者と連携、農業体験、若者の就業促進などを推進したい。

\*1 授業料・教科書・一部教材が無償  
\*2 幼稚園は令和6年10月より無償

鳩山町 子どもの福祉	2024年	医療費	保育料 教育費*1	給食費
0歳〜2歳児	121人	無償	第1子は有償 2子以降無償	有償
3歳〜5歳児	143人	無償	無償	有償*2
町内小学校	411人	無償	無償	無償
鳩山中学校	209人	無償	無償	無償
16〜18歳	235人	無償		
合計	1,119人			

**問** 「質の高い行政サービス」とは何か。

**答** 町民と対話し、企業誘致・ふるさと納税などで財政基盤を強化し、これをベースにDX化を進め、行政サービスの利便性向上を目指す。

**問** 利便性より、解決が難しい問題解決にこそ、取り組むべきではないかと。

**答** 職員が問題の解決策を考え、行動し、庁舎内を明るく、町民目線に立ったサービスの提供を行うための改善がされてきていると考えている。

松浪健一郎議員



唾液や血液でがんのリスク判定を！

### 未病に備える

## スクリーニング費用助成を

### 前向きに検討する

**問** 雑草だらけのニュータウンの公園管理について、雑草が伸び放題になっていて、公園に入れない状態だった。なかなかならないのか。

**答** 公園除草について、機械除草を年2回、1回目は6月から8月まで、2回目を9月から11月までに実施することとなっている。除草作業の間が空いてしまうことにより、雑草の生育が進んでしまった。ニュータウン26公園、18緑地、街区内緑地と実施箇所が多いため、公園によっては、1回目と2回目の間隔が空いてしまう。

**問** 子どもが夏休みに公園に入れない。除草はもちろんだが、公園をきれいに管理して欲しい。管理人による農村公園のような管理にならないか。

**答** 農村公園では管理人による作業をお願いしている。日誌をつけている。ニュータウンの公園も今後検討していきたい。

**問** がんのリスクスクリーニング検査費用、数千円の一部負担を要請する。

**答** がんリスクスクリーニング検査は、唾液、尿などを使って、がんのリスク判定をする簡易検査や、遺伝子検査キットによって行われ、受診者の心身に負担なく行えるメリットがあるが、フォローアップ体制の整備等に対する課題から今まで見送ってきた。国保運営協議会、財政担当と協議して前向きに検討したい。

**問** 未病に備え国保財政の負担を減らすと思うが、がんの早期発見、早期治療につながるれば、自身の健康はもちろんのこと、医療費の負担軽減にもつながる。

雑草で入れない公園



### 町道52号線改修工事

## 第3工区（高野倉地域）の工事予定は

### 令和10年度以降一般施策で計画

森利夫議員



職員笑顔が増え、雰囲気が明るくなったけど、箱町の行政のつげはでかい

**企業誘致** **問** 今宿仮宿地区の、誘致が難航しているようだ。現状を伺う。

**答** 進出予定企業が7月に撤退を決めた。理由は埋蔵文化財の本掘調査期間の延長等に不安を感じたからだ。町は現在、先行して本掘調査が実施できないか、不動産業者と検討していると同時に、新たな進出企業を探している。

**問** 費用面から考えても進出企業が決まる前の発掘調査は、難しいと思うが、良い方法はあるか。

**答** 相当な費用が掛かるので、慎重に進める。

**北部地域活性化事業** **問** 町道52号線改修工事の施工予定を伺う。

**答** 現在、第1工区の工事が完了して、第2工区の、150メートル区間を施工中である。その後、高野倉との境までの区間を、令和8年度から9年度にかけて施工予定。

**問** 第3工区（高野倉地区）の道路改修は、約15年前に発生した交通死亡

事故の対策として要望した工事であり、早期の施工を願っているが施工予定は。

**答** 一般施策として実施するので、令和10年度以降になる。

**問** 自然資源を活用したソフト事業の状況を伺う。

**答** 泉井交流体験エリア「クリンセンター」高野倉ふれあい自然公園「ちよつくま」泉井交流体験エリアまでのハイキングを実施する。

**問** クリーンセンターから高野倉ふれあい公園までは、山道を歩くのか。

**答** 山道は、年2回草刈りを行っているが、今回の利用は難しい。

15年以上前から改修工事の要望書が提出されている52号線高野倉地区



中山 明美 議員



生活していれば  
ごみは出る

ごみ収集

高齢者ごみ出し支援制度導入を

町民全体への検討も重要

**問** 高齢者、障害のある方のごみ出しサービスは、どのようなものがあるか。  
**答** 介護保険制度による訪問介護、生活援助として、清掃や片づけとともにごみ出しを実施している。

**問** 町社会福祉協議会で実施している「ふれあい在宅サービス」は、日常生活で誰かの手を必要とする方に、地域の協力会員が利用者宅を訪問し、買物やごみ出し等のサービスを実施しているもの。  
シルバー人材センターの家事援助事業の一つとして、自宅から集積所まで高齢者世帯にごみ出しを実施している。

**問** 住民からの声は。  
**答** 相談件数は少ない状況。しかし、高齢化の進展などにも対応するため、検討課題であると認識している。

鳩山町生活支援介護予防サービス推進協議会を設置し、高齢者等のごみ出しの現状や課題について整理、検討をしている状況である。

高齢者のごみ出し支援制度導入の手引き 環境省



**問** 環境省で推進している高齢者ごみ出し支援制度を行えない課題は何か。  
**答** ごみ出しの支援は、継続的な実施が前提となっている。課題として考えられることは、利用者の要件やごみ出しが難しい状態の判断や評価など、公平性の確保も必要と考えている。

当町の高齢化率は47パーセントを超えている。障がい者の支援、子育ての中の負担の軽減などから、環境省の高齢者のごみ出し支援等も検討する中ではあるが、町民全体へのごみ出し支援ということも検討していくことも重要なのではないかと考えている。

野田小百合 議員



予算が足りなければ、みんな考えよう。チーム鳩山に！

公共施設

図書館の改修等は

利用者と対話し図書館協議会に諮る

**問** 公共施設等で修理・修繕が必要な施設は。  
**答** 令和13年度までに町立図書館の屋根・昇降機等の改修、今宿小の屋上防水、役場増築庁舎の屋上防水・外壁塗装などを計画している。

**問** 今後、どのように対処するのか。  
**答** 実施を複数年度に延ばし、経費を平準化。国県の補助金、地方交付税措置のある有利な起債の活用、基金残高を増やすなど、財源確保も考える。

**問** 図書館の改修は。  
**答** 劣化状況調査の結果を踏まえて、財政的課題も考慮し、来年度以降に実施設計、改修工事を段階的に進めていく。

**問** 住民と考えないか。  
**答** 図書館協議会に諮ると共に、利用者の対話等も重視し、検討したい。

**問** 障がいのある方も利用できる多目的シート（おむつ交換ベッド）の設置ができないか。  
**答** 現場の声やトイレ内のスペース確認も必要。今後、検討する。

新潟市のHPより  
子どもも大人も障がいのある方も使えます



使用時

**問** ひとり暮らし高齢者地域ごとの人数は。  
**答** 亀井地区165世帯、今宿地区334世帯、ニュータウン地区719世帯。（令和5年10月1日現在）  
**問** 避難行動要支援台帳に登録している方の人数は。  
**答** 令和6年11月1日現在で156人。  
**問** 避難行動要支援者台帳と日常の支援体制は連携しているのか。  
**答** 名簿に掲載されている方は、民生委員・児童委員協議会の協力を得て、毎年、民生委員が訪問し、状況確認を行っている。困り事を伝えられた際は、個別支援につなげるよう対応している。

日坂 和久 議員



### 窯跡保存活用

## 活用は役場内の意見で決まるのか

### 住民の方の意見を求める予定だ

窯跡はいかに活用するかが課題だ

**問** 国指定史跡窯跡保存活用保存活用計画策定に係る組織と役割は。

**答** 窯跡保存活用策定委員会があり、専門コンサールが補助で関わる。保存活用に関する方針や方法等を審議決定する。次に役場庁内検討委員会とプロジェクトを併置している。活用に係る地域活性化策の検討や調査を行う。

**問** 策定委員会は、役場庁内検討委員会の結果を承認するだけの組織か。

**答** 策定委員会が計画策定の主体だ。

**問** 町商工会に助言を求めているが。

**答** 観光・地域おこし等を促進し、地域経済を発展させる意見が欲しい。

#### 子ども計画

**問** 町子ども計画策定の目標は。

**答** 子どもの個人尊重・基本的人権保障・差別扱いされない等の「子ども真ん中社会」を目指す。

**問** 子ども計画に係る「子ども」及び包含する「子どもの貧困対策」における「子ども」の定義は。

**答** 子ども基本法では「心身の発達過程にある者」とし、年齢で上限を設けていない。

**問** 町の調査において、収入1千万円以上を含む6百万円以上が半数、生活苦を感じる一も半数だ。苦しさの基準は。

**答** 感覚は個人差がある。分析は難しい。

**問** 町の特性の一例では、緊急・日常的に約9割が親族・知人等に子どもを託せるが、約1割ができない。個々の特性を精査し、事業量を定期的に計り直す必要があるが。

**答** 定期的に見直す。



少数でも取り残すことのない支え合いの町に

### 旧入浴施設

## 入浴施設の復活を

### 人件費・光熱費がかかりすぎる

いい湯だね

小鷹 房義 議員



**問** 庁舎の周りをきれいに年間何回の除草作業か。

**答** 平成25年度から毎年定期的な実施をしている。

**問** どこを除草しているのか。

**答** 職員及び来庁舎用駐車場、県道脇の職員駐車場、庁舎脇の職員駐車場、3ヶ所。その他、植栽の剪定、敷地内のゴミ拾い、公用車の清掃も併せて行っている。

**問** 誰が行っているのか。

**答** 平成24年度に定めた「管理職員による庁舎敷地及び公用車の清掃奉仕活動実施指針」に基づき、課長のほか、副町長、教育長、財政管財入札担当の職員が、参加し実施している。

#### 農産物加工品の拡大

**問** PRしている特産品はなにか。

**答** 熟練の手づくり鳩まんにゅう、鳩豆うどん、焼きドーナツ、鳩山産あんずを使用したあんずジャム、あんずコンポー

ト、干あんず、空き家スィーツなどがある。

**問** 町の耕作放棄地

**問** 農業委員会による利用状況調査はどうか。

**答** 過去3年間の遊休農地は令和3年度では、20・8ヘクタール、令和4年度17・9ヘクタール、令和5年度は約15・2ヘクタール。過去3年間は、毎年度、遊休農地面積が減少している状況である。

**問** 旧入浴施設

**問** 現在休止中の総合福祉センターの入浴施設の再開は考えられるか。

**答** 改修に約4000万円の費用が考えられる。



もったいない施設だね！

石井 計次 議員



今年こそ企業誘致の実現を

企業進出

課題であった誘導区域の農地調整は問題ないと県から回答

問 埼玉県企業立地課や産業対策担当とも打ち合わせとのことだが、問題点があれば伺う。

答 地域未来投資促進法（以下、未来法と略）による企業誘致を進める際、最も課題となり、時間を要するのが、農地調整との認識であったが、県との打合せで問題がないとの回答である。

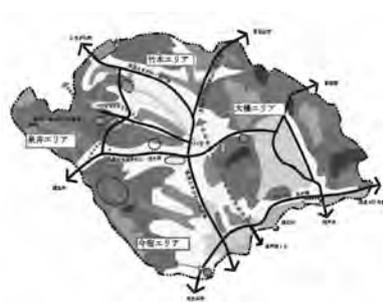
問 今後、重点促進区域としての行動指針を伺う。

答 必要に応じて、経済産業省の関東経済産業局等とも相談することも検討する。

問 未来法について町長の捉え方を伺う。

答 前向きに検討している。企業誘致は、町の財源確保や活性化を考え、早急に進めなければならぬ事業と認識している。

町を支える産業立地戦略



問 中高生のスマートフォン・SNSによるトラブルや児童・生徒が犯罪に巻き込まれたニュースが数多く報道されている。犯罪に巻き込まれないよう、スマートフォンやSNSの正しい使い方を身につけておくことが喫緊の課題と考えている。令和6年11月19日付け、県教育長通知の闇バイト加担防止啓発チラシの配布活用を生徒及び保護者へ文書配布。さらに非行防止に係る取り組みを各小中学校に周知した。教育委員会としても小・中学校と連携し、防犯対策の在り方を継続的に検討していく。

教職員の働き方改革

部活動の地域移行への取り組みは今後、検討委員会を立ち上げたい

清水 秀幸 議員



なぜ今、部活の地域移行が必要なのか？

問 学校における「働き方改革」を踏まえ、休日の部活動を令和5年度から3年間を目途に、段階的に地域移行するということだが、当町の取組状況はどうなっているのか。

答 町として、地域移行が地域の実情を踏まえた上で、理想的かつ現実的かという視点から、各競技団体や中学校からヒアリングを行い、慎重に議論を重ねた上で、検討委員会を立ち上げたい。

問 地域移行の当町ならではの課題について伺う。

答 各競技団体等における受入体制の構築、継続的な指導ができる指導者の確保、事業の規模から大規模予算の確保の必要等、様々な課題がある。

問 移行に向けてのスケジュールを伺う。

答 国とは別に、県教育委員会は明確な期限を設けることはできないとの見解を示し、市町村の判断に委ねるとしている。町としては、適切な時期、実施可能な方策を今後も検討を重ねていく。

問 友好都市の取組について。今後、友好都市・国分寺市との交流をビジネスチャンスとして、鳩山町の文化、教育、スポーツ、経済等の政策にどのように取り入れて、町の発展につなげていくのか。

答 現在、コロナ禍で、連携事業は休止状況であるが、今後、本町の魅力発信や特産品のPRの場として、地域の活性化と相互の発展につながるような取り組みを進めていきたい。

問 友好都市との取組を前向きに進めていくべきと思うが、町長の見解は。

答 お互いに利益のあるウィンウィンな関係を築ける自治体であれば、自らトップセールスを行って、交渉に当たりたい。

部活動はこうなるのか

